

2022年6月15日

各位

会社名 クックビズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 藪ノ 賢次
(コード番号：6558 東証グロース)
問い合わせ先 執行役員 コーポレート本部
エグゼクティブマネージャー 餌取 達彦
(TEL. 06-7777-2133)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年6月15日開催の取締役会において、以下のとおり、2022年1月14日に公表しました通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正 (2021年12月1日～2022年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,300～1,400	百万円 50	百万円 35	百万円 30	円 11.78
今回修正予想 (B)	1,450	90	77	75	28.45
増減額 (B-A)	50～150	40	42	45	-
増減率 (%)	3.6～11.5	80.0	120.0	150.0	-
(参考) 前期実績 (2021年11月期)	1,035	△338	△342	△422	△183.02

2. 修正の理由

通期の業績予想につきましては、期初の想定よりも堅調な求人ニーズに支えられ、上半期の売上高が想定を上回って着地する見込みです。中長期成長戦略のうち、当期から新たに採用総合パッケージの受注が加わったことで、顧客ニーズに合ったサービス展開を推進できていること、またコストコントロールも継続して徹底できていることが主な要因となります。期初の想定では、COVID-19の収束時期を見通すことが出来ず、収束状況によって業績が変動することが予想されるためレンジ形式での通期業績予想を採用しておりましたが、現時点では、下半期においては政府による時短制限や酒類提供制限が要請されないと判断しておりますので、COVID-19の影響は軽微であるという仮定をおいたうえで、今回レンジ幅での業績予想を見直しております。期初発表の売上高予想は1,300～1,400百万円から1,450百万円へと上方修正となりましたので、これに伴い各段階利益につきましても2022年11月期の業績予想を上記のように上方修正させていただきます。

3. 新設分割設立会社の株式取得に関する当社業績への影響について

2022年5月26日開示の「株式会社久一米田商店との民事再生支援に関するスポンサー契約締結のお知らせ」に記載の新設分割設立会社の株式取得による当期(2022年11月期)の当社業績への影響につきまし

ては、2022年11月30日をみなし取得日とする予定で、今期の連結業績は財政状態のみで、経営成績の取り込みはございません。本株式取得による当会計年度（2022年11月期）の当社業績への影響につきましては、負ののれんが特別利益として発生する見込みでありますので、詳細につきましては確定次第、速やかに開示いたします。

<業績等の予想に関する注意事項>

この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上